

## 授業科目

## 臨床栄養学II

担当教員名 永井 徹	対象学年	2	対象学科	健栄
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

## 授業の概要

臨床栄養学Iで学習した疾患、病態をさらに発展させ、諸疾患の栄養管理に必要な知識を修得するとともに、病態および病期における栄養補給法の選択を学ぶ。

## 授業の目的

傷病者の病態や特徴に基づいた適切な栄養管理を行うために、疾患により栄養管理が異なることを理解し、栄養評価、栄養状態の判定および栄養管理計画の立案方法を修得する。

## 学習目標

1. 傷病者の病態や栄養状態に基づいた適正な栄養管理を説明できる。
2. 栄養ケアプロセスに基づいた栄養管理計画の作成、実施、モニタリングに関する総合的なマネジメントの考え方を理解できる。
3. 疾患、病状に応じた適切な栄養補給法を選択できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	代謝・内分泌疾患の栄養管理（甲状腺機能亢進症・低下症、クッシング症候群）	講義	永井 徹
2	循環器疾患の栄養管理（高血圧、動脈硬化症）	講義	永井 徹
3	循環器疾患の栄養管理（狭心症、心筋梗塞、心不全）	講義	永井 徹
4	骨粗鬆症、骨格疾患の病態と栄養管理	講義	永井 徹
5	糖尿病腎症の病態と栄養管理	講義	永井 徹
6	腎疾患 1（糸球体腎炎とネフローゼ症候群の病態と栄養管理）	講義	永井 徹
7	腎疾患 2（慢性腎臓病の栄養管理）	講義	永井 徹
8	腎疾患 3（血液透析と腹膜透析の栄養管理）	講義	永井 徹
9	呼吸器疾患の病態と栄養管理	講義	永井 徹
10	血液疾患、感染症の病態と栄養管理	講義	永井 徹
11	消化器疾患 1（胃腸、クローン病、潰瘍性大腸炎の栄養管理）	講義	永井 徹
12	消化器疾患 2（肝炎、肝硬変、脂肪肝の栄養管理）	講義	永井 徹
13	消化器疾患 3（胆石症、胆のう炎、膵疾患の栄養管理）	講義	永井 徹
14	免疫、アレルギー疾患の病態と栄養管理	講義	永井 徹
15	まとめ	講義	永井 徹

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	カレント臨床栄養学	明渡陽子、長谷川輝美、山崎大治 他	建帛社	2015年	3,800円＋税	前年度までに購入済み
参考書	改訂第5版病態栄養ガイドブック	日本病態栄養学編	メディカルレビュー社	2013年	3,800円＋税	
その他の資料						

## 評価方法

期末試験による評価

## 履修上の留意点

## オフィスアワー・連絡先

研究室：F206  
toru-nagai@nuhw.ac.jp

授業の質問等は、上記アドレスまで、ご連絡下さい。